

市立看護短期大学の4年制大学化に係るアドバイザー業務受託事業者の選定結果について

1 概要

市立看護短期大学を4年制大学化する事業の円滑、かつ正確な推進にあたり、大学設置に関する専門的ノウハウに基づく調査及び助言や支援等を行うアドバイザー業務を受託する事業者を選定するもの。

2 選定の経緯

- ①平成30年 1月30日(火) 応募開始(募集要項公表)
- ②平成30年 2月28日(水) 応募書類の提出締め切り
- ③平成30年 3月12日(月)「市立看護短期大学の4年制大学化に係るアドバイザー業務委託業者選定審査委員会」開催(プレゼンテーションの実施)

3 応募者(1事業者)

- ・一般財団法人 日本開発構想研究所 代表理事 戸沼幸市
東京都港区虎ノ門1丁目16番4号

4 審査・採点結果

提案事業者名		一般財団法人 日本開発構想研究所							得点計	満点	得点率
評価者		A	B	C	D	E	F				
得点	1 企画の視点	10	6	8	6	10	10	50	60	83.33%	
	2 企画作成力	12	16	16	20	16	20	100	120	83.33%	
	3 企画実行力	24	24	24	30	30	30	162	180	90.00%	
	4 企画表現力	10	6	8	6	8	10	48	60	80.00%	
	5 実施体制	15	15	12	12	15	15	84	90	93.33%	
	6 見積額	1	1	1	1	1	1	6	90	6.67%	
	得点計		72	68	69	75	80	86	450		
満点		100	100	100	100	100	100		600		
得点率		72.00%	68.00%	69.00%	75.00%	80.00%	86.00%			75.00%	
得点順位		1位									

5 選定理由

市立看護短期大学の4年制大学化を進めていくにあたり、貴社の過去の実績やノウハウを根拠に、客観性も交えながら本大学化事業全体を的確にイメージした上で、平成30年度は特に「基本計画策定」と、平成29年度に引き続き「教員確保」が重点的に取り組む業務であることについて、計画性と具体性を持った提案内容であるとともに、併せて、本市との綿密な連携を図りながら業務を進める積極性が認められるものであった。

以上の点から、安定性と信頼性が高く、確実に実行できる提案であることが評価できるとともに、600点満点中、450点であり、得点率が75.0%であったため、選定条件の基準である得点率60%を超えたことから、一般財団法人日本開発構想研究所を選定することとした。